

今月の「日経研月報」～平成20年6月号(第360号)～

時評	鳥になった少年 株式会社モンベル 代表取締役会長 辰野 勇 ...実業家であると同時にカヌーの第一人者でもある筆者が、障害を持った少年に人間の限らない可能性を見る
今月の特別記事	先端製造ベンチャー企業の台頭と日本経済再生への道 イノベーション・エンジン株式会社 代表取締役社長 佐野 睦典 ...産業の主役が劇的に交代する中、先端製造ベンチャー企業の輩出が日本経済再生の鍵になると説く
寄稿	会計における無形資産の認識 ～グローバル経済下の知識資産経営(最終回)～ 学習院大学経済学部 教授 勝尾 裕子 ...財務報告制度における無形資産について、自己創設のれんの資産計上を中心に重要論点を考察する
寄稿	公民連携から探る現代経済の諸問題 ～第2回 四川大地震と震災対策への教訓～ 東洋大学大学院経済学研究科(公民連携専攻) 教授 根本 祐二 ...震災被害拡大の原因になったと考えられる“手抜き工事”と“老朽建物の更新問題”を公民連携の視点から論じる
寄稿	消費者ニーズに応える総合雑貨メーカーへ ～M & A戦略の展開、株式上場で業界のリーダーを目指す～ 株式会社白元 代表取締役社長 鎌田 真 ...次々とヒット商品を生み出している企業の商品開発・マーケティングのポイントと今後の成長戦略
海外情報	シリコンバレーの新潮流(第1回)～クリーンテックブームとその背景～ 日本政策投資銀行ロスアンゼルス駐在員事務所 首席駐在員 穴山 眞 日本政策投資銀行ロスアンゼルス駐在員事務所 次席駐在員 高橋 淳哉 ...変化を続けるシリコンバレーの本質を紹介する新シリーズの1回目。クリーンテックブームの背景を探る
海外情報	<EUレポート(第6回)> ソ連版スペースシャトル「ブラン」登場!～シュバイヤー技術博物館～ ジャーナリスト 松田 雅央 ...ヨーロッパ最大の私立博物館である“シュバイヤー技術博物館”の運営方法等を紹介し、人気の秘密に迫る
海外情報	<変わる米国ビジネスの潮流と日本(第10回)> ネット時代に新聞はどう生き残るか(1)～インターネットの波、無料化の波～ 日本貿易振興機構(JETRO)サンフランシスコ 調査ディレクター 中島 文雄 ...インターネットの普及とともに発行部数の減少が続く新聞、ネット化の波に米国の新聞業界はどう対応しているのか
地域情報 <北から南から>	長野冬季オリンピック後の10年を振り返る 財団法人長野経済研究所 主任研究員 市村 玲二 ...長野オリンピックが残した有形・無形の資産、10年が経過した今、資産の活かし方を地域振興の観点から考える
地域情報 <地域だより>	海から考える地域振興～みなとオアシスを中心として～ 日本政策投資銀行地域振興部 主任研究員 小泉 哲也 ...住民が参加し、その合意の下で美しくにぎわいのある港湾を創出していく「みなとオアシス」制度について紹介する
経済・金融法務 トピックス	コンプライアンスに関する取組み方策について～「落城」しないための処方箋～ 日本政策投資銀行法務・コンプライアンス部 次長 原 幸宏 ...企業経営上、非常に重要となったコンプライアンスの意味内容を整理し、実効性のある運用方策について検討する

経済トピックス

Originate-to-Distribute ~証券化分析の一視点~

財団法人日本経済研究所ソリューション局 経済調査部長 小田 圭一郎

...金融安定化フォーラムの提言を通じて、証券化を含めた「売却を前提とするローン組成」モデルの問題を論じる

コラム
<永田村通信>

マニフェストの「資格」

コラム
<直言・曲言>

金融バブルがあもたらす食糧危機

産経新聞社 特別記者・編集委員 田村 秀男

コラム
<ヨーロッパの街角から>

アルプスから氷河が消える(オーストリア・インスブルック)

コラム
<経済独眼>

地方の活性化を阻む情報の非対称性

景気ウォッチャー調査

経済・産業メモ

主要経済指標

日経研だより
